

GFSI グローバル マーケットアワードは、このように 牽引されています

2019 年 11 月 20 日水曜日



グリーンフェンスは、4年連続でグローバルマーケットアワードのスポンサーになりました。2017年に始まって以来、グリーンフェンスの後援により、多くの小規模企業が年次GFSIカンファレンスに参加できるようになり、グローバルネットワーク、研究、強化された食品安全慣行、多様な顧客へのコネクションへの比類のないアクセスが可能になりました。昨年以來、グリーンフェンスは、選抜委員会のメンバーが会議に出席し、彼らが直接選ばれた勝者に会うことも可能にしてきました。

2020年のグローバルマーケットアワードでは、GFSIメッセージの効果が再び広まりつつあります。このアワードは、組織が他の人にも行動を促すきっかけになっています。毎年、多くの組織が申請書を提出しているだけでなく、さらに重要なことには、GFSIが承認した食品安全プログラムの1つに対して認定されるための旅を始めています。ニースで開催された2019年の授賞式で、GFSI議長のマイク・ロバック氏は次のように述べています。「過去の受賞者は、自国および地域でGFSIの大使になりつつあります。」



グリーンフェンスの CEO であるミッチ・チェイト氏は、2019 年の賞を授与する際に、見過ごされがちなサプライチェーンの「人間的側面」に取り組み、グローバルマーケットプログラムで食品安全の旅を始めました。「私たちの多くは、世界のより深い部分で何が起きているのかを理解することができません」とチェイト氏は言いました。「これらの勤勉なコミュニティと人々を認めることは重要なことです。グローバルマーケットアワードは、このような実績のあるユニークな機会であると考えています。」

これを念頭に置き、グリーンフェンスは受賞者の旅費とホテル費用を受け持ち、GFSI カンファレンスに参加する機会を与えました。2019 年の受賞者は、ナイジェリアのゴールデン・シュガー・カンパニー、フランスのバイロン&CIE、ラテンアメリカのアルファ・アルジェンティーナ、パキスタンのアシュファク・ブラザーズ・エッグ・トレーダーズでした（残念ながら不参加でした）。

ゴールデン・シュガー・カンパニー・リミテッドのベロニカ・カルウフェ氏は、会議への参加の機会を振り返りながら、「2019 年グローバルマーケットアワードを受賞し、会議へフリーで参加でき非常に充実していました。」と述べました。「私たちは、他の食品安全の専門家に会い、アイデアを共有し、食品安全慣行を評価し、最終的に帰国するための知識を得る機会に非常に興奮していました。会議の終わりに、私たちの期待をはるかに超えました。受賞者のメダルとともに戻ってきただけでなく、食品安全管理システムを維持および改善する方法に関する豊富な資料、知識、技術にさらされました。」



2019 年に、グリーンフェンスはスポンサーシップを高度な独立した選考委員会のメンバーに初めて拡大しました。世界的に有名な食品安全の専門家で構成されたこの委員会は、食品安全認証への道のりを進んでいる企業にふさわしい評価を与えるために、膨大な時間を費やしています。次に、委員会のメンバーに会議に出席し、勝者に直接会う機会を与えたいと考えました。また、これにより、元 FAO 地域食品安全および品質担当役員である委員会委員のジャン・カマンジ氏は、委員会が 26 人の申請者を評価した基準を聴衆に提示する機会を得ました。多くのアプリケーションがこれらの要件を満たしているため、ジャン氏は究極の勝者を選ぶのがどれほど難しいかを強調しました。

委員会は現在、2020 年の受賞者の選出に向けて最終段階に進んでいます。過去数年と同様に、2020 年の賞は GFSI の議長であるマイク・ロバック氏とグリーンフェンスの CEO であるミッチ・チャイトによって授与されます。シアトルでのセレモニーは、「コネクテッドワールドにおける食品の安全性」の全体会議の一部となります。シアトルで 2020 年の受賞者を祝いましょう！



このブログは、次の人によって執筆および寄稿されました。

ペトラ・ウィッセンブルク

SVP、グローバルブランド

グリーンフェンス